## 生ものの

表現力」を まにつける

## 平成29年 2月17日(金)

13:00-17:15 (受付 12:30-13:00)

- ◎研修終了後、館内見学・情報交換会あり(仟意参加)
- 東北大学附属図書館 本館 2F大会議室

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1 (地下鉄東西線「川内駅」より徒歩5分)



## MAP▶▶ ∄

## 講 演 ワークショップ

自分の想いを「相手に響く ように | 伝えられるように なる! 4時間で一生通用する 文章表現力の基礎ができる 実習です。

伝わるブレイクスルー・ ポイントは、

書く前の頭の働かせ方 =「考える方法」です。

考える具体的でちょっとした 方法がわかれば、表現力は 気持ちよいほど伸びていき ます。

ここで習得できる「7つの 要件の思考法」は、その日 から職場ですぐ使えて一生 あなたのコミュニケーション の7つ道具として働いてくれ ます。

上司・部下に、取引先に、 家族や友人に、自分の想い を通じさせ、めざす結果を 切り拓く「言葉のチカラ」 が身につきます。

実例をまじえたわかりやすい 講義と、工夫されたワークで、 あなた自身が興味を持って 考え・文章を書いていくこと ができます。とっても実用的 なのに小手先でない、自分と 相手に「信頼」の橋を架ける、 コミュニケーションの本質を 体得するワークショップです。



ションインストラクター

- Benesse小論文編集長として高校生の考える 力・書く力の育成に16年間尽力したのち、 2000年独立。NHK教育テレビ「なるほど
  - 日本語塾。」、電通·野村総研·JR東日本、 宣伝会議編集・ライター養成講座、慶應
- 義塾大学他、全国多数の企業・大学
- で表現教育を展開。ベストセラー 『伝わる・揺さぶる! 文章を書く』
- (PHP新書)他、著書多数。



参加対象

東北地区の大学図書館に勤務する職員(定員50名程度)

申込方法:締切 2月7日(火)までに、参加申込書により、メールまたはFAXでお申込みください。

国立大学図書館協会東北地区協会事務局(東北大学附属図書館総務課総務係) 申込・問合せ先 TEL:022-795-5911 / FAX:022-795-5909 / E-mail:lib-som@grp.tohoku.ac.jp

企画:「職員の企画・運営による職員のためのワークショップ」企画運営スタッフ(第8期) 後援:東北地区大学図書館協議会